

原宿陶画舎 分室のご紹介

陶画舎の分室は日本全国。培った技術をもとに、主宰者のオリジナリティを活かした陶絵付の普及活動を行っています。

分室PickUp!



●用賀中町分室 design house muyuuju(無憂樹) 〈西洋陶絵付〉

主宰者/中村 節子
〒158-0091 東京都世田谷区中町5丁目
【TEL】03-3705-7055 【FAX】03-3705-5911
【E-MAIL】muyuuju@gmail.com

★分室主宰者より★ こんにちは、無憂樹の中村節子です。私は10年間陶画舎講師を務めた後、陶画舎内外での講師経験者と勉強会として活動を始め、4年前に教室を開設いたしました。陶画舎で基本から勉強し、他いろいろな絵付けスタイルや美術大学などで単位履修生などとして色彩学、デッサン…など絵付けのために勉強してまいりましたが、今は肩の力を抜いて絵付けが大好きで楽しんでおります。この絵付けが大好き…と言う方が一人でも増えて頂くことが最大の喜びです。初心者の方から上級者まで少しずつでも進歩をすることがやりにいにつながることと思います。

2015年
4月開講!

絵付けがはじめての方向け 短期入門コース

※詳細は1月上旬より学院HPにて掲載いたします
※課題写真はすべてイメージです

陶絵付 基礎マスタークラス〈西洋・和陶〉

4月より、これから絵付けを始めたい方のための**3ヵ月短期入門コース(月2回・計6回)**がスタートします!
それぞれ西洋・和陶の基礎知識と絵柄が学べ、6回の授業を終えると**基礎技法習得の修了証**が発行されます。
修了後はご希望に応じて、陶画舎の本科〈西洋・和陶〉コース・専科コースへ進むことも。

開講は**4・7・10・1月**。基礎技術を学んで一緒に絵付けを楽しみましょう!

西洋陶絵付

【開講クラスと講座内容】 授業時間 各2時間

和陶絵付

月曜クラス
10:00~

金曜クラス
15:00~

土曜クラス
10:00~

1/小花と盛り上げのハート

シンプルな丸筆のストロークで小花を描き、金色の盛り上げ技法で作品を装飾します。



2/ペンと金彩で描く小鳥

ペンの使い方と金彩の技法で、モダンなイラストタッチの絵付けをしてみます。

3/イングレースの野ばら

〈イングレース〉の絵具を使い花を描きます。平筆のストローク、水溶き・油溶きの併用技術も学びます。

4/ポタニカルフルーツ①

5/ポタニカルフルーツ②

2回の色重ねで作る制作工程、赤色の表現方法、マスキングの技法などを学びます。

6/ローズブーケ

古典的な西洋絵付の題材を、丸筆のストローク、水溶き・油溶きの併用技術で描きます。



火曜クラス
10:00~

水曜クラス
10:00~

土曜クラス
15:00~

1/色絵唐草の飯碗揃え

面相筆の使い方、ロクロの技法を学びながら、明るい上絵付で揃いの飯碗を作ります。



2/釉彩の野菜皿揃え

大胆なタッチで描く野菜のお皿。釉薬で描く絵付〈釉彩〉の基本を学びます。

3/染付で描く花文様角皿

下絵付の定番〈染付〉。基本技法の〈骨描き〉と〈濃み〉、絵柄を削り出して楽しむ〈スクラッチ〉を勉強します。

4/お魚変形長皿揃え

和のユーモアとやさしさを軽いタッチの線で表現。上絵付の基礎〈色伏せ〉と〈吹墨〉も学びます。



5/イングレースの蛸唐草

和の代表的な文様「たこ唐草」をざっくりとアレンジし、〈イングレース〉技法で描きます。

6/赤絵小紋丸皿

赤の線描きと吉祥文(縁起のいい文様)の描き方、ロクロの使い方も学びます。

『陶絵付 基礎マスタークラス』の開講にともない、『プレッスン』は2015年3月末をもって終了いたします。